



2025年度（令和7年度）
横浜市立大学 保健師助産師看護師

実習指導者講習会のご案内

横浜市立大学では、大学・附属2病院のリソースを最大限に活用し、受講して下さるみなさまと一緒に、より良い実習指導のあり方を創造していきたいと考えております。多くの方のご参加をお待ちしております。



開講する講習会の概要（予定）

日 程

2025年8月から11月まで

募集人数

40名

会 場

横浜市立大学福浦キャンパス（裏面MAP参照）
オンラインと対面によるハイブリッド方式

受講資格

次の(1)及び(2)の要件を満たす者

- (1) 神奈川県内の病院等に勤務し、所属長の推薦がある者
- (2) 保健師、助産師、看護師の資格取得後3年以上の実務経験を有し、現在、病院等で実習指導を担当している者、又は今後担当する予定の者（実務経験年数は2025年4月30日現在とする）

横浜市立大学 実習指導者講習会の特長

Point

01

受講しやすい 講習会スケジュール



本講習会は基本的に週2日～3日のスケジュールとなっており、病院や施設等の勤務との両立が可能な構成となっています。また、各日の授業（e-learning除く）も子育て等をされている方にも無理なくご参加いただける時間割が組まれております。

Point

02

充実した講習会内容



講習会内容は講義・演習・実習に分かれています。

講義・演習では、教育の基礎について理解する「教育原理」から、実習指導の方法を学ぶ「実習指導の実際」などがあります。学生が実際に授業を受けている場面にも入ることができるので、学生が学校でどのような指導を受けているかについても理解できます。

実習では、学生が実習している場実際に赴き、講義・演習での学びを展開します。

Point

03

附属2病院と連携した実習



横浜市立大学には附属病院が2か所あり、実習は当該2病院で行われます。実習受け入れ実績があり、教育体制が充実した環境で安心して実習を行うことができます（実習場所・日程をご自身で調整する必要もありません）。また、両病院の看護部と本学が連携して実習を行いますので、教育・現場での一貫した指導を受けることができます。

注：院内の感染状況によりオンライン実習・模擬実習となる場合があります。

Point

04

他の病院・施設の 受講生との交流



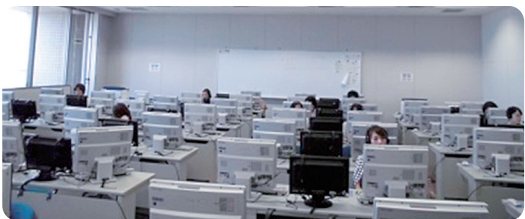
例年、神奈川県内の多くの病院・施設（延べ約60施設以上）から受講生が参加しており、ご自身が所属されている病院・施設以外の方々との交流も盛んにおこなわれています。

修了される頃には、講習会で学んだことをともに実践する心強い仲間ができていると思います。

Point

05

効果的な e-learning 授業



本講座は一部の講義にe-learningを取り入れており、充実した講義内容をいつでもどこでも学べ、復習できます。e-learning科目は、看護教員養成課程との単位互換が可能です。将来的に看護教育の道をお考えの方はぜひご利用ください。

Point

06

充実した施設・設備



講習会会場である本学福浦キャンパスには多くの蔵書をもつ医学情報センター（図書館）や情報処理室（パソコン室）があり、講習会期間中は受講生の皆さんも利用可能です。

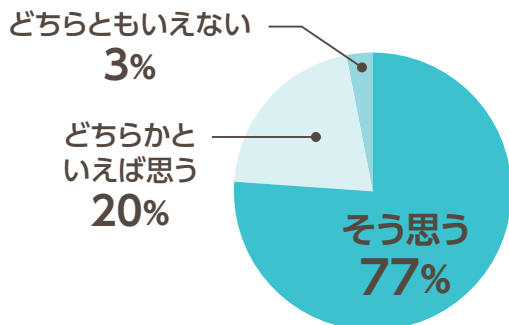
大学の充実した学習環境を整え、皆さんの参加をお待ちしています。

受講生の声 2024年度講習会事後アンケートより

本学の実習指導者講習会は、受講生の多くから高い評価を頂いています。

Question 01

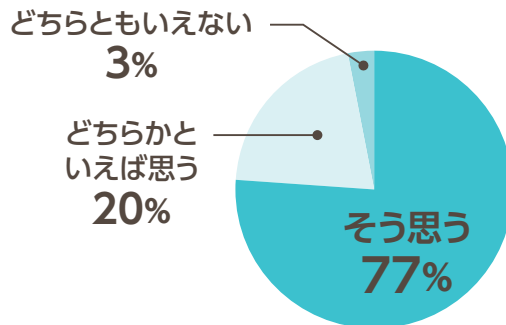
授業は、効果的な学びにつながりましたか？



- グループワークを通してお互いの学びを共有する事で、自己の学びの振り返りにもつながり、効果的な学びとなった。
- 講義での学びが、演習や実習の場面での指導に繋がるような構成になっていたのがよかった。
- 実習指導だけではなく現代学生の特徴やカリキュラムなどについても知ることができとても勉強になった。

Question 02

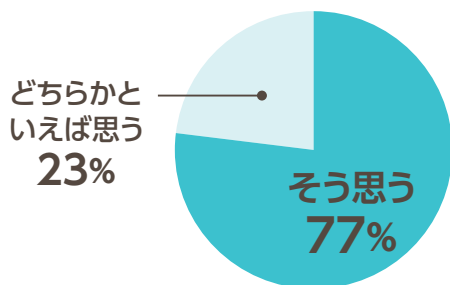
この講習会で、実習指導者の役割を認識できましたか？



- 実習指導において学生に対する指導がいかに重要であるかが分かった。
- 学生指導だけでなく、病棟との調整等の環境作りも役割の一つであると感じた。
- 実習指導者は学生、教員、スタッフの架け橋となる存在であることが理解できた。
- 指導するだけでなく学生と一緒に成長する視点を持ち続けたい。

Question 03

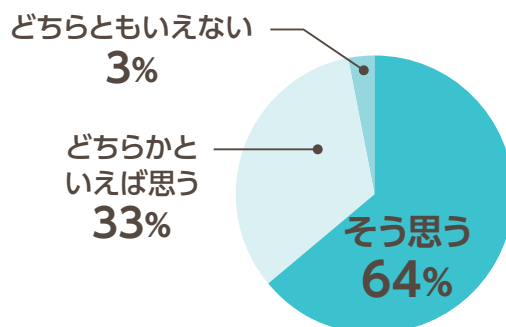
講習会での学びは、実習指導者の実践に活用できそうですか？



- 実習指導者としてどう在りたいか、学生とどう関わりたいかなど、具体的に考えられた。これからの実践に活かしていきたい。
- 部署の課題が見えてきたため、少しずつ改善していきたい。そのためには周りを巻き込んで行動していくことが必要だと感じた。
- 講習会の学びを実践に活かすことで、部署スタッフのロールモデルとしての役割を果たしていきたい。

Question 04

総合的にみて満足できる講習会でしたか？



- 講義で学んだことを実習で実践し、それを更にリフレクションしたことで系統的な学びに繋がった。
- 一緒に学んだ仲間がいたから深い学びができた。
- 他施設で勤務している講習生と意見交換しながら学ぶことは貴重な経験となった。
- それぞれの病院や部署の教育の強みや違いも知ることができ、充実した時間を過ごすことができた。

開催概要・お申し込みについて

日程 ▶ 2025年8月～11月

37,600円 (e-learning 17,600円分を含む)

※附属2病院では臨地実習に伴い、4種抗体価が求められます。
基準に満たない場合のワクチン接種および検査費用は自己負担です。

40名

横浜市立大学福浦キャンパス（一部オンライン授業を含みます）

次の(1)及び(2)の要件を満たす者

(2) 保健師、助産師、看護師の資格取得後3年以上の実務経験を有し、現在、病院等で実習指導を担当している者、又は今後担当する予定の者(実務経験年数は2025年4月30日現在とする)

講習会修了者には修了証を交付します（全体の4/5以上出席が必要です）

受講申込書・推薦書・課題を提出してください

(<https://www.yokohama-cu.ac.jp/nur/practiceteaching/>) を随時ご確認ください



お問い合わせ

